

単元名 歌舞伎や文楽の豊かな表現を鑑賞しよう

配当時間 3時間

- 単元の目標 (1) 我が国の郷土や伝統音楽及び諸外国の様々な音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解できる。
- (2) 歌舞伎や文楽の音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性についての知識を得たり生かしたりしながら、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができる。
- (3) 鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く学習に主体的・協働的に取り組もうとする。

標準的な展開例

12260302_001

- 【教材名】歌舞伎「勧進帳」 文楽「義経千本桜」から ◆Let's Try! 長唄「勧進帳」をうたおう ◆物語を表現するアジアの芸能や音楽 (下 P.38~P.45)
- 【準備等】鑑賞映像、タブレット、ワークシート

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 歌舞伎「勧進帳」の場面設定を確認し、音楽の特徴と舞台の表現との関わりを理解しながら鑑賞する。</p> <p>★長唄の特徴と舞台の表現との関わりを理解しよう。</p> <p>○歌舞伎「勧進帳」のあらすじを理解し、『1 登場』までの長唄の特徴を聴き取りながら視聴する。</p> <p>○長唄の役割、演奏に使われる楽器、演奏される場所などを確認し、音楽の特徴と舞台の表現との関わりについて考える。</p> <p>○音楽の特徴と舞台の表現について考えたことを発表し合った後、再度、『1 登場』までを視聴する。</p> <p>2 弁慶と富樫の心情を想像し、物語の進行に応じた音楽の特徴や役割を考え、発表交流する。</p> <p>★物語の進行に応じた音楽の特徴と役割を考えよう。</p> <p>○『2 読み上げ』の場面を、弁慶または富樫の心情を想像しながら視聴し、聴き取った長唄の特徴、長唄の役割や効果などを考えワークシートにまとめ発表交流する。</p> <p>○『3 折檻』『4 詰合い』『5 延年の舞』『6 飛び六法』の各場面も同様に視聴し、聴き取った音楽の特徴、音楽の役割や効果などを考えワークシートに記入する。</p> <p>3 文楽「義経千本桜」の義太夫節の特徴と人形の演技との関わりを理解しながら鑑賞し、歌舞伎と文楽それぞれの音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性を整理し自分なりの価値意識を考える。</p> <p>★歌舞伎と文楽を比べてそれぞれの魅力を見つけよう。</p> <p>○文楽「義経千本桜」の視聴する場面の設定を理解し、音楽の役割と人形の表現との関わりを考えながら視聴する。</p> <p>○気が付いたことや考えたことを発表交流した後、再度視聴する。</p> <p>○歌舞伎と文楽を比較し、それぞれの魅力についてワークシートにまとめる。</p>	<p>・歌詞の上に唄の動きを線で書き入れたり、別の色で三味線の音の動きを線で書き入れたりすることで、長唄の旋律の特徴を生徒自身で見つけさせる。</p> <p>・タブレットを使用してもよい。</p> <p>・囃子の有無による雰囲気の違いや、囃子の楽器の音色の聴き分けなどの活動も音楽の特徴の理解につながる。</p> <p>【評】歌舞伎「勧進帳」の音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解する活動を通して、「知識」を評価する。</p> <p>【評】歌舞伎「勧進帳」のよさや美しさを味わって聴く学習に主体的に取り組む活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>【評】歌舞伎「勧進帳」の音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解する活動を通して、「知識」を評価する。</p> <p>・タブレットを使用し、必要に応じて各場面を再度鑑賞させる。</p> <p>【評】歌舞伎の特徴とその特徴から生まれる音楽の多様性についての知識を得たり生かしたりしながら、音楽のよさや美しさを味わって聴く活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>・気付いたことや考えたことをワークシートに記述させる。</p> <p>【評】音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性についての知識を得たり生かしたりしながら、歌舞伎や文楽の音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>【評】歌舞伎や文楽の音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く学習に主体的に取り組む活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p>

【 備 考 】

歌舞伎「勧進帳」では、唄、三味線、囃子（笛・小鼓・大鼓・太鼓）による表現と舞踊や演技との関連をとらえながら鑑賞し、音楽の特徴とその多様性を理解する。そして、長唄や舞台の表現の特徴を理解し、歌舞伎のよさや美しさを考えながら鑑賞する。これと文楽「義経千本桜」を比較し、音楽表現の共通性や固有性を考えながら鑑賞し、音楽の表現の多様性を理解する。また、P.44~45『Let's Try! 長唄「勧進帳」をうたおう』やP.52~53「物語を表現するアジアの芸能や音楽」を活用して、音楽の多様性の理解を深めそれぞれの表現を聴取させて

もよい。

【共通事項】 音色・リズム・速度・旋律・テクスチャ・強弱